

Z-2000シリーズ日立原子吸光光度計
メンテナンスメニューのご紹介

突然の装置停止・トラブル回避のために
ぜひメンテナンスをご検討ください。



Z-2000形日立原子吸光光度計

**Z-2000シリーズ日立原子吸光光度計
には定期的なメンテナンスが欠かせません。**

決められた周期で点検し、部品交換やクリーニングなどを行うことではじめて、装置の性能を維持し、安定稼動が見込めます。いつでも快適にご利用いただくために、正しく確かなメンテナンスをおすすめします。

お客様ニーズにあわせた
ソリューションをご用意
しております。



お気軽にご相談を!

フレーム系

推奨交換周期を超えてのご使用によるホースやパッキンなどの劣化により、ガス漏れによる爆発や火災などが発生する恐れがあります。定期的な点検・交換による事故の未然防止をお願いいたします。

長期*未整備によるリスク…

- ガス漏れによる爆発・火災



アセチレンガスホースの劣化



フレーム原子化部

グラファイト系

グラファイト炉 すす・試料の付着によるコンタミネーションが、測定値の再現性低下の原因となるため、定期的な清掃が必要です。

石英窓 目視では確認できないわずかな汚れが、ノイズの増大や感度異常の原因となるため、定期的な交換をおすすめします。

長期*未整備によるリスク…

- ベースラインのノイズ増大
- 感度のばらつき
- 測定値の再現性低下



グラファイト原子化炉部



グラファイト原子化炉部定期交換部品

オートサンプラー系

ノズル先端に詰まり・歪みが発生したり、シリジン部パッキンが摩耗したりすると、サンプル吐出量が安定せず、測定値の再現性低下の原因となるため、消耗部品の定期的な交換が必要です。

長期*未整備によるリスク…

- 感度のばらつき
- 測定値の再現性低下

改良保全のご提案…PEEK ノズルのご紹介

耐久性の高い PEEK 材 (Poly Ether Ether Ketone) を用いたノズルは、ノズル先端の曲り・摩耗を従来のノズルよりも抑えることができるため、交換回数を減らすことができます。ぜひご検討ください。



ノズル部



シリジン部



定期交換部品

保守契約

計画的に部品交換、クリーニング作業を行い性能を維持します。

お客様の本来の業務（分析・データ解析）に専念していただるために。

- 煩わしい保守業務は弊社にて実施します。
- 突発的な装置停止による機会損失を防ぐため、装置が安定して稼動できるようにサポートいたします。

*1 部品費は含まれておりません。

*2 定期点検をする有寿命品は含まれません。

*3 バリデーション：装置が期待される結果を与えることを検証し文書化することです。

内容	プラン	エクセレントプラン	スタンダードプラン	ライトプラン
定期点検・整備	～2回/年	1回/年	—	—
出張修理*1	○	○	○	○
修理対応部品*2	○	—	—	—
バリデーション*3点検	オプション	オプション	オプション	オプション

*諸経費・派遣費・出張費が、別途必要となりますので、ご注文の際に別途お見積りさせていただきます。

*離島・遠隔地のお客様には、別途費用が加算される場合がございますので、ご注文の際に別途お見積りさせていただきます。

総合整備・定期点検／バリデーション点検

保守契約、スポットでの総合整備など、各種点検メニューをご用意しております。

装置のご使用状況、稼動年数によって、お客様のニーズに合わせたプランをご提供いたします。

項目・作業内容	推奨周期*4					
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目以降
調整・動作性能確認	○	○	○	○	○	○
バリデーション点検	○	○	○	○	○	○
フレーム(FL)系	FLホースキット交換	○	○	○	○	○
	FL部クリーニング	○	○	○	○	○
	FL部定期整備1(バーナチャンバー・アトマイザ等)	—	○	—	○	—
	FL部定期整備2(バーナヘッド・ディスパーサ)	—	—	○	—	○
	FLマグネット交換	—	—	—	—	○
	FL用ガス制御部交換	—	—	—	—	○
グラファイト(GA)系	GAホースキット交換	○	○	○	○	○
	GA部消耗品交換(GAキット・オートサンブルノズル)	○	○	○	○	○
	GA部クリーニング	○	○	○	○	○
	GA部整備(原子化炉・シーズガスノズル交換等)	—	—	○	—	○
	GA電極部交換	—	—	—	—	○
	GAマグネット交換	—	—	—	—	○
その他	タンデム機用ホース交換	○	○	○	○	○
	フローセンサ交換	—	—	○	—	○

*4 推奨周期はあくまで目安です。お客様のご使用環境・状況により異なります。

お問い合わせ

詳細は弊社サービスエンジニアまでお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立ハイテクフィールディング

分析装置部

〒105-6410

東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネススター

<https://www.hitachi-hightech.com/hfd/>

お客様サポートセンター

 0120-203-813

 日立ハイテク会員制サイト(エスアイナビ)
<https://biz.hitachi-hightech.com/sinavi/>

●本カタログに掲載の内容は、予告なく変更することがあります。

●本製品を輸出される場合には、外国為替および外國貿易法の規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合には、弊社サービスエンジニアにお問い合わせください。

●本カタログに掲載の写真や図は標準仕様の場合です。装置の仕様や構成によって異なります。

本カタログは2020年1月現在のものです。

BS1306008Rev.04